

3Shape Day 2020

デジタルデンティストリーの将来展望
～Let's Change Dentistry Together～

2020.3.1.Sun 9:30～17:30

本会はDigital Dentistryの今と将来展望をテーマに、デジタル歯科医療の最先端を行う技術と臨床経験をお持ちのAlan Jurim先生を招聘、デジタル歯科医療のワークフローにおける最新のトレンドやOne-day Treatmentに最適化されたデジタルテクノロジーの活用方法についての講演をして頂きます。また3Shape本社所属のエキスパートによる、最新の製品、ソフト、アプリケーションの活用についてお話をさせていただきます。

昨今の急速なデジタル化が進む中で、皆様方の日々の歯科医療の臨床のお場および歯科技工業務において今後の展開を考える上で必ずお役に立つ内容となります。是非ご参加頂けますようよろしくお願いいたします。

Alan Jurim 先生がデジタル歯科医療のワークフローにおける最新トレンドについて語る

Enhanced Digital Workflows featuring 3Shape and DGSHAPE

3Shape TRIOS Design StudioとDGSHAPEのミリングマシン使用し、One-day Treatmentに最適化された補綴のワークフローについて説明しながら、使用可能な様々な材料（素材）や適応症、また優れた補綴物の作製方法についてもご紹介予定。模型レスのシンプルな補綴製作ワークフローや、近代的な施設環境でどのように医療サービスを広げることができるかを学んで頂けます。

招待講演者



Dr. Alan Jurim, DDS

- ニューヨークにオフィスを構えるJurim Dental Studioのオーナー
- 最先端のCAD/CAM技術と数多くの臨床経験を持ち、デジタルデンティストリーやCAD/CAM技術、審美治療計画や複雑なリコンストラクションについての講演多数
- Touro College of Dental Medicineのデジタルデンティストリー部門の責任者
- CADpro Academyの創始者であり、3Shapeのグローバル諮問委員会のメンバー

3Shape 講演者



Dr. Jan Paulics, DDS

- 1993年にストックホルムのKarolinska Instituteにて歯学博士号取得
- インプラントおよび、デジタル治療計画ツールやサージカルガイドを用いた補綴理論に基づく歯周外科手術を専門
- 公立/民間のクリニックで15年勤務し、先進的デジタルワークフローを含め多くの手法やコスト効率の高いソリューションを考案。
- 3ShapeにてApplication Specialist/Global Training Deliver Mangerとして勤務し、インプラントメーカーや歯科技工所向けの講演を各地で多数展開



Christopher Adamus

- 2015年ワルシャワで最も歴史のある歯科技工士学校を卒業
- 2007年スコットランドで最大の歯科技工所のCAD/CAM部門にて勤務
- Nobel Biocare、3M CADシステム、imes-core、3D System CAMソリューションの経験をもとにラボソリューションを専任
- 2012年3ShapeのAcademyチームでApplication specialist & Academy Trainerとして勤務開始 (Dental SystemやImplant Studio、TRIOSを担当)

座長



築山 鉄平 先生
医療法人雄之会
つきやま歯科医院

*PHIJ (Perio Health Institute Japan)
Director



中田 光太郎 先生
医療法人中田歯科
クリニック

*OJ (Osseointegration study club of Japan)
常任理事



船登 彰芳 先生
なぎさ歯科クリニック

*5-D Japanファウンダー

会場：ベルサール御成門タワー
参加費：歯科医師：18,000円、
歯科技工士：10,000円
定員：150名

以下イベントページよりお申込ください。

<https://eventregist.com/e/3shapeday>

※パスワード：3shape（※全て半角、shapeは小文字）

イベントページから当日のプログラムもご覧いただけます！



3shape